



# 平成31年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(連結)

平成30年8月10日

上場会社名 藤田エンジニアリング株式会社  
 コード番号 1770 URL <http://www.fujita-eng.co.jp>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 藤田 実  
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役経営管理本部長 (氏名) 須藤 久実  
 四半期報告書提出予定日 平成30年8月10日  
 配当支払開始予定日  
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無  
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東  
 TEL 027-361-1111

(百万円未満切捨て)

## 1. 平成31年3月期第1四半期の連結業績(平成30年4月1日～平成30年6月30日)

### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
31年3月期第1四半期	5,591	14.4	140	111.0	164	113.8	83	185.3
30年3月期第1四半期	4,885	2.0	66	126.1	76	103.2	29	547.3

(注) 包括利益 31年3月期第1四半期 187百万円 (137.8%) 30年3月期第1四半期 78百万円 (%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
31年3月期第1四半期	9.23	
30年3月期第1四半期	3.24	

### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
31年3月期第1四半期	20,335	11,182	55.0	1,229.51
30年3月期	22,502	11,132	49.5	1,223.91

(参考) 自己資本 31年3月期第1四半期 11,182百万円 30年3月期 11,132百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
30年3月期		10.00		15.00	25.00
31年3月期					
31年3月期(予想)		12.00		12.00	24.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

30年3月期 期末配当金の内訳 普通配当10円00銭 特別配当5円00銭

## 3. 平成31年 3月期の連結業績予想(平成30年 4月 1日～平成31年 3月31日)

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	11,400	2.7	280	39.9	320	36.4	220	30.4	24.19
通期	29,500	0.8	2,000	5.0	2,100	4.8	1,430	7.4	157.22

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

## 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 社 (社名) 、 除外 社 (社名)
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無  
以外の会計方針の変更 : 無  
会計上の見積りの変更 : 無  
修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	31年3月期1Q	11,700,000 株	30年3月期	11,700,000 株
期末自己株式数	31年3月期1Q	2,604,553 株	30年3月期	2,604,553 株
期中平均株式数(四半期累計)	31年3月期1Q	9,095,447 株	30年3月期1Q	9,095,476 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

### 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

(将来に関する記述等についてのご注意)

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P.2「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	5
四半期連結損益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	5
四半期連結包括利益計算書	
第1四半期連結累計期間 .....	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 .....	7
(継続企業の前提に関する注記) .....	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	7
(追加情報) .....	7

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における日本経済は、米国の政策動向の影響など不確実な要素はあるものの、企業収益や雇用・所得環境の改善等により緩やかな回復基調が継続しました。

当社グループの主力事業の属する国内建設市場におきましては、民間設備投資を中心に堅調に推移する一方で、技能労働者不足による労務費の上昇や受注価格競争の激化などにより、先行きの不透明感が払拭されない状況が続いております。

当第1四半期連結累計期間における当社グループの連結売上高は、前第1四半期連結累計期間より7億5百万円増加し55億91百万円（前年同四半期比14.4%の増加）、営業利益は前第1四半期連結累計期間より73百万円増加し1億40百万円（前年同四半期比111.0%の増加）、経常利益は前第1四半期連結累計期間より87百万円増加し1億64百万円（前年同四半期比113.8%の増加）、親会社株主に帰属する四半期純利益は前第1四半期連結累計期間より54百万円増加し83百万円（前年同四半期比185.3%の増加）となりました。

セグメントの経営成績は次のとおりであります。

## ① 建設事業

当社グループの主力事業である当事業におきましては、受注高は42億91百万円（前年同四半期比10.9%の増加）となりました。部門別では、産業設備工事が21億98百万円（前年同四半期比72.1%の増加）、ビル設備工事が11億56百万円（前年同四半期比8.5%の減少）、環境設備工事が9億36百万円（前年同四半期比29.6%の減少）となりました。

売上高は、工事の進捗が順調であったこと等により、26億15百万円（前年同四半期比22.0%の増加）となりました。部門別では、産業設備工事が11億62百万円（前年同四半期比4.0%の減少）、ビル設備工事が11億79百万円（前年同四半期比55.5%の増加）、環境設備工事が2億73百万円（前年同四半期比57.5%の増加）となりました。

なお、当事業は通常の営業形態として、第4四半期連結会計期間に完成する工事の割合が大きいため、第4四半期連結会計期間の売上高が他の四半期連結会計期間に比べて高くなる季節的変動があります。

## ② 機器販売及び情報システム事業

当事業におきましては、製造業向けの機器販売が堅調であったこと等により、売上高は14億26百万円（前年同四半期比16.9%の増加）となりました。

## ③ 機器のメンテナンス事業

当事業におきましては、設備機器のメンテナンスが前年並みに推移したものの、太陽光発電機器の設置が低調であったことにより、売上高は13億92百万円（前年同四半期比1.3%の減少）となりました。

## ④ 電子部品製造事業

当事業におきましては、半導体関連部品、製造工程省力化装置の受注がともに堅調であり、売上高は3億88百万円（前年同四半期比10.5%の増加）となりました。

## ⑤ その他

その他の事業におきましては、売上高は69百万円（前年同四半期比10.4%の増加）となりました。

(注) 1. 上記売上高はセグメント間取引消去前の金額によっております。

2. 上記金額には、消費税等は含まれておりません。

## (2) 財政状態に関する説明

## 資産、負債及び純資産の状況

当第1四半期連結会計期間末における資産は、前連結会計年度末に比べ21億67百万円減少し、203億35百万円となりました。これは主に完成工事未収入金が40億83百万円減少し、現金預金が17億51百万円増加したこと等によるものであります。

負債は、前連結会計年度末に比べ22億17百万円減少し、91億53百万円となりました。これは主に工事未払金が12億94百万円、未払法人税等が6億96百万円、買掛金が4億15百万円それぞれ減少し、未成工事受入金が2億99百万円増加したこと等によるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ50百万円増加し、111億82百万円となりました。これは主に配当金の支払を1億36百万円行ったこと、親会社株主に帰属する四半期純利益を83百万円計上したこと及びその他有価証券評価差額金が92百万円増加したこと等によるものであります。

## (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては、現時点において、平成30年5月14日に公表の数字から変更はありません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金預金	4,662,409	6,414,248
受取手形	1,144,474	1,480,756
電子記録債権	1,769,584	1,842,523
完成工事未収入金	6,121,290	2,037,447
売掛金	2,561,332	1,865,039
未成工事支出金	218,578	379,681
商品	93,077	165,016
仕掛品	450,963	530,182
材料貯蔵品	25,676	23,629
その他	318,787	234,604
貸倒引当金	△9,312	△8,275
流動資産合計	17,356,860	14,964,854
固定資産		
有形固定資産		
建物・構築物	3,444,362	3,463,747
減価償却累計額	△2,441,861	△2,458,753
建物・構築物(純額)	1,002,501	1,004,994
土地	2,208,232	2,208,232
その他	713,430	751,788
減価償却累計額	△520,668	△527,452
その他(純額)	192,762	224,335
有形固定資産合計	3,403,496	3,437,562
無形固定資産	99,208	99,216
投資その他の資産		
投資有価証券	1,142,990	1,377,658
その他	796,384	737,085
貸倒引当金	△295,955	△280,407
投資その他の資産合計	1,643,419	1,834,336
固定資産合計	5,146,124	5,371,115
資産合計	22,502,984	20,335,970

(単位:千円)

	前連結会計年度 (平成30年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (平成30年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形	3,260,980	3,233,540
工事未払金	2,302,476	1,007,490
買掛金	1,678,169	1,262,302
短期借入金	785,000	755,000
未払法人税等	765,525	69,294
未成工事受入金	152,433	451,761
完成工事補償引当金	18,638	15,287
賞与引当金	265,540	90,069
役員賞与引当金	51,000	—
工事損失引当金	5,192	17,179
その他	916,767	1,076,279
流動負債合計	10,201,725	7,978,206
固定負債		
役員退職慰労引当金	83,095	85,335
退職給付に係る負債	1,054,419	1,059,283
その他	31,699	30,233
固定負債合計	1,169,213	1,174,851
負債合計	11,370,939	9,153,057
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	1,029,213	1,029,213
資本剰余金	805,932	805,932
利益剰余金	10,220,762	10,168,280
自己株式	△1,242,534	△1,242,534
株主資本合計	10,813,372	10,760,890
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	263,752	356,483
為替換算調整勘定	54,920	65,538
その他の包括利益累計額合計	318,673	422,022
純資産合計	11,132,045	11,182,913
負債純資産合計	22,502,984	20,335,970

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

(四半期連結損益計算書)

(第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自平成29年4月1日 至平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自平成30年4月1日 至平成30年6月30日)
売上高	4,885,795	5,591,216
売上原価	4,210,163	4,836,712
売上総利益	675,631	754,504
販売費及び一般管理費	609,089	614,080
営業利益	66,542	140,423
営業外収益		
受取利息	207	457
受取配当金	4,149	4,669
受取褒賞金	5,490	11,131
その他	19,160	24,516
営業外収益合計	29,007	40,775
営業外費用		
支払利息	931	1,061
為替差損	11,663	15,026
損害賠償金	5,200	—
その他	906	809
営業外費用合計	18,701	16,898
経常利益	76,848	164,300
税金等調整前四半期純利益	76,848	164,300
法人税、住民税及び事業税	73,767	78,991
法人税等調整額	△26,348	1,358
法人税等合計	47,419	80,350
四半期純利益	29,428	83,950
親会社株主に帰属する四半期純利益	29,428	83,950

(四半期連結包括利益計算書)  
 (第1四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 平成29年4月1日 至 平成29年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 平成30年4月1日 至 平成30年6月30日)
四半期純利益	29,428	83,950
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	41,154	92,730
為替換算調整勘定	8,182	10,618
その他の包括利益合計	49,336	103,349
四半期包括利益	78,765	187,299
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	78,765	187,299
非支配株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(追加情報)

(「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」等の適用)

「『税効果会計に係る会計基準』の一部改正」(企業会計基準第28号 平成30年2月16日)等を当第1四半期連結会計期間の期首から適用しており、繰延税金資産は投資その他の資産の区分に表示し、繰延税金負債は固定負債の区分に表示しております。